

## 医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	新規リパーゼ測定試薬の評価と乖離検体の解析
研究責任者	前川真人
研究機関名	浜松医科大学医学部附属病院
研究目的と意義	リパーゼは急性膵炎の血清診断マーカーとして活用されている。今回、合成基質を使用した新規測定試薬がシノテスト社から開発された。既存のロシュ社が開発したものを改良したものである。これにより、運用面、安定性などが向上したが、両社の試薬で測定値が乖離する例があることもわかってきた。今回、その原因を探り、さらに改良を行うことで正確な臨床検査診断を行えるようにするのが本研究の目的であり有意義な点である。
研究期間	西暦 2016年 6月 (倫理委員会承認後) ~ 2017年 6月
研究方法	<p>●対象となる患者さん： 当院で検査目的で採血された患者さん</p> <p>●研究に使用する試料： (1) 血清 (検査済みの残余検体) それぞれ約 0.5 ml</p> <p>●研究方法 当院で採血された患者さんの検査済みの残余検体を用い、2種類のリパーゼ測定試薬を用いて測定し、測定値に乖離が認められた検体を抽出して、乖離原因を探索する。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：臨床検査医学、検査部 担当者：前川真人 TEL： 053-435-2721      FAX： 053-435-2096 E-mail： mmaekawa@hama-med.ac.jp